



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 3 日

上場会社名 ユアサ商事株式会社

上場取引所 東証一部

コード番号 8074

URL <http://www.yuasa.co.jp>

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 佐藤 悦郎

問合せ先責任者 役職名 取締役財務部長 氏名 宮崎 明夫 TEL : (03) 3665-6770

(単位：百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	99,643	△ 1.6	526	△ 41.4	386	△ 34.7	176	△ 38.6
19年3月期第1四半期	101,248	9.3	897	17.4	591	35.8	287	39.7
(参考)19年3月期	472,738		9,765		9,057		3,650	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	0.76	—
19年3月期第1四半期	1.24	—
(参考)19年3月期	15.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	226,111	33,927	14.3	140.10
19年3月期第1四半期	220,236	30,066	13.0	124.18
(参考)19年3月期	245,802	33,812	13.1	139.41

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	△ 6,298	△ 252	△ 1,181	20,173
19年3月期第1四半期	△ 1,749	△ 376	△ 132	22,782
(参考)19年3月期	14,317	△ 2,956	△ 8,917	27,536

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19 年 3 月期	—	2.50	2.50
20 年 3 月期 (予想)	—	3.00	3.00

※当社は四半期末を基準日とした配当を行っておりません。

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	230,000	2.3	4,500	2.6	4,000	1.4	1,900	51.7	8.22
通期	480,000	1.5	10,000	2.4	9,200	1.6	4,200	15.0	18.17

4. その他

- ①期中における重要な子会社の異動 (連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 4 社 (社名 : YUASA-YI, INC.、深圳国孝貿易有限公司、ユアサ建設機械販売株、(株)マクロス)
 除外 1 社
- ②会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- ③最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の増加や個人消費の持ち直しにより、引き続き回復基調にあるものの、原材料価格の高騰、米国景気の減速懸念等、先行きの不透明感は払拭できない状況で推移いたしました。このような状況下、当社グループは中期経営計画のもと、「収益基盤の飛躍的な向上」と「財務体質の強化」を主要な目標として、BSC手法を活用した顧客最優先の営業戦略を推進し、「機械と住宅」事業への経営資源の集中とマーケット・イン型企業集団への改編による攻めの経営を積極的に展開してまいりました。

この結果、当第 1 四半期の連結売上高は、前年同期比 1.6%減の 99,643 百万円となりました。各部門の概要は以下のとおりであります。なお、前期において連結業績に占める機電部門の売上高構成比率が 41%となっていることを考慮し、業績をより明瞭にするため、当第 1 四半期より産業機器部門と工業機械部門に区分して表示しております。

- | | |
|-----------|---|
| (産業機器部門) | 足元の受注動向は良化するものの、IT関連業種での在庫調整局面や期末後の調整による出荷減少等もあり、4月及び5月の需要は踊り場的に減速しました。この結果、売上高は前年同期比 3.9%減の 17,302 百万円となりました。 |
| (工業機械部門) | 工作機械におきましては、6月度の単月受注は過去最高の受注高になり、また海外受注も増勢に転じておりますが、当第 1 四半期は国内外ともに大型物件の納入が少なく、納入検収月の偏りにより、売上高は前年同期比 5.5%減の 25,561 百万円となりました。 |
| (管材・空調部門) | 民間の建築設備需要、プラント需要とも順調な回復傾向が見られましたものの、価格競争の激化に加え素材価格が高止まりするなど厳しい状況が続く中、省エネ・環境ソリューション営業の強化や差別化商品の拡販、新規取引先の拡大に努めましたが、売上高は前年同期比 1.7%減の 14,721 百万円となりました。 |
| (住宅・建材部門) | 新規の住宅・ビル建設が底堅く推移し、直需物件の受注強化やリフォーム需要の掘り起こしに注力いたしました結果、売上高は前年同期比 1.7%増の 17,237 百万円となりました。 |
| (建設機械部門) | 海外市場向け需要が好調に推移し、また提案商材の拡充等に注力いたしました結果、売上高は前年同期比 3.8%増の 6,183 百万円となりました。 |
| (エネルギー部門) | ガソリンの価格上昇による消費の伸び悩みを背景に需要が減少傾向となる中、仕入先との連携強化や産業用燃料の拡販を図り新規顧客の開拓に努めました結果、売上高は前年同期比 1.6%増の 10,192 百万円となりました。 |
| (その他部門) | 生活関連商品や木材製品等の拡販に努めました結果、売上高は前年同期比 2.2%増の 8,442 百万円となりました。 |

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期の総資産は 226,111 百万円となり、前期末に比べ 19,691 百万円減少しました。主な減少要因は、受取手形及び売掛金が 15,632 百万円減少したことによるものです。

また負債は 192,183 百万円となり、前期末に比べ 19,806 百万円の減少となりました。主な減少要因は、支払手形及び買掛金が 21,259 百万円減少したことによるものです。

この結果、純資産は 33,927 百万円となり、自己資本比率は前期末の 13.1%から 14.3%に上昇しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 19 年 5 月 18 日の平成 19 年 3 月期決算短信（連結）発表時の予想を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

総資産、売上高、当期純損益及び利益剰余金等の観点から総合的に検討を行った結果、YUASA-YI, INC.、ユアサ建設機械販売(株)及び(株)マクロスの 3 社は、重要性が増したため、当第 1 四半期より連結の範囲に加えております。

また、重要な連結子会社である(株)国興の子会社であります深圳国孝貿易有限公司は今年度より営業を開始しましたことにより、連結範囲に加えております。

なお、ユアサ建設機械販売(株)と(株)マクロスとは 7 月 1 日付で合併しております。

(2) 会計処理方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第1四半期末 平成19年6月30日		前期末 平成19年3月31日		増減 (△印減) 金額	前第1四半期末 平成18年6月30日	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
流動資産	177,882	78.67	198,960	80.94	△ 21,078	173,882	78.95
現金及び預金	20,774		28,067		△ 7,293	23,461	
受取手形及び売掛金	122,556		138,188		△ 15,632	118,751	
たな卸資産	23,007		20,542		2,465	18,939	
その他	12,507		13,157		△ 650	13,515	
貸倒引当金	△ 963		△ 995		32	△ 785	
固定資産	48,214	21.32	46,823	19.05	1,391	46,311	21.03
有形固定資産	16,433	7.27	15,171	6.17	1,262	14,887	6.76
無形固定資産	2,578	1.14	2,261	0.92	317	1,481	0.67
投資その他の資産	29,202	12.91	29,390	11.96	△ 188	29,942	13.60
投資有価証券	14,264		14,307		△ 43	13,550	
長期金銭債権	8,629		8,410		219	14,161	
その他	10,414		10,686		△ 272	12,695	
貸倒引当金	△ 4,105		△ 4,015		△ 90	△ 10,465	
繰延資産	14	0.01	18	0.01	△ 4	41	0.02
資産合計	226,111	100.00%	245,802	100.00%	△ 19,691	220,236	100.00%
流動負債	172,234	76.17	191,807	78.03	△ 19,573	182,575	82.90
支払手形及び買掛金	123,972		145,231		△ 21,259	114,142	
短期借入金	40,250		40,208		42	62,048	
その他	8,012		6,367		1,645	6,383	
固定負債	19,949	8.83	20,181	8.21	△ 232	7,594	3.45
長期借入金	16,988		17,536		△ 548	4,510	
その他	2,960		2,645		315	3,083	
負債合計	192,183	85.00	211,989	86.24	△ 19,806	190,169	86.35
株主資本	30,963	13.69	31,402	12.78	△ 439	28,058	12.74
資本金	20,644	9.13	20,644	8.40	—	20,644	9.37
資本剰余金	6,777	2.99	6,777	2.76	—	6,777	3.08
利益剰余金	3,615	1.60	4,053	1.65	△ 438	690	0.31
自己株式	△ 74	△ 0.03	△ 72	△ 0.03	△ 2	△ 54	△ 0.02
評価・換算差額等	1,415	0.63	817	0.33	598	653	0.29
その他有価証券評価差額金	1,783	0.79	1,237	0.50	546	1,023	0.46
繰延ヘッジ損益	5	0.00	21	0.01	△ 16	—	—
為替換算調整勘定	△ 373	△ 0.16	△ 441	△ 0.18	68	△ 370	△ 0.17
少数株主持分	1,548	0.68	1,592	0.65	△ 44	1,355	0.62
純資産合計	33,927	15.00	33,812	13.76	115	30,066	13.65
負債及び純資産合計	226,111	100.00%	245,802	100.00%	△ 19,691	220,236	100.00%

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第 1 四半期 自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日		前第 1 四半期 自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日		増減 (△印減) 金額	前期 自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	百分比
売 上 高	99,643	100.00%	101,248	100.00%	△ 1,605	472,738	100.00%
売 上 原 価	91,929	92.26	93,612	92.46	△ 1,683	436,393	92.31
売 上 総 利 益	7,713	7.74	7,635	7.54	78	36,345	7.69
販売費及び一般管理費	7,187	7.21	6,738	6.65	449	26,580	5.62
営 業 利 益	526	0.53	897	0.89	△ 371	9,765	2.07
営 業 外 収 益	553	0.56	528	0.52	25	2,251	0.48
営 業 外 費 用	693	0.70	833	0.82	△ 140	2,958	0.63
経 常 利 益	386	0.39	591	0.59	△ 205	9,057	1.92
特 別 利 益	0		—		0	100	
特 別 損 失	5		5		0	2,309	
税金等調整前四半期(当期) 純 利 益	380		586		△ 206	6,848	
法 人 税 等	229		323		△ 94	2,948	
少数株主持分利益又は 少数株主持分損失(△)	△ 25		△ 24		△ 1	249	
四半期(当期)純利益	176		287		△ 111	3,650	

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第 1 四半期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 19 年 3 月 31 日残高	20,644	6,777	4,053	△ 72	31,402
当四半期の変動額					
剰余金の配当			△ 577		△ 577
新規連結に伴う減少高			△ 36		△ 36
当四半期純利益			176		176
自己株式の取得				△ 2	△ 2
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					
当四半期の変動額合計	—	—	△ 437	△ 2	△ 439
平成 19 年 6 月 30 日残高	20,644	6,777	3,615	△ 74	30,963

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成 19 年 3 月 31 日残高	1,237	21	△ 441	817	1,592	33,812
当四半期の変動額						
剰余金の配当						△ 577
新規連結に伴う減少高						△ 36
当四半期純利益						176
自己株式の取得						△ 2
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	546	△ 16	67	598	△ 43	554
当四半期の変動額合計	546	△ 16	67	598	△ 43	115
平成 19 年 6 月 30 日残高	1,783	5	△ 373	1,415	1,548	33,927

前第 1 四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18 年 3 月 31 日残高	20,644	6,777	385	△ 52	27,755
当四半期の変動額					
新規連結に伴う増加高			23		23
役員賞与			△ 6		△ 6
当四半期純利益			287		287
自己株式の取得				△ 1	△ 1
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					
当四半期の変動額合計	—	—	304	△ 1	302
平成 18 年 6 月 30 日残高	20,644	6,777	690	△ 54	28,058

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成 18 年 3 月 31 日残高	1,532	△ 338	1,193	1,751	30,700
当四半期の変動額					
新規連結に伴う増加高					23
役員賞与					△ 6
当四半期純利益					287
自己株式の取得					△ 1
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	△ 508	△ 31	△ 540	△ 396	△ 936
当四半期の変動額合計	△ 508	△ 31	△ 540	△ 396	△ 634
平成 18 年 6 月 30 日残高	1,023	△ 370	653	1,355	30,066

前期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18 年 3 月 31 日残高	20,644	6,777	385	△ 52	27,755
連結会計年度中の変動額					
新規連結に伴う増加高			23		23
役員賞与			△ 6		△ 6
当期純利益			3,650		3,650
自己株式の取得				△ 20	△ 20
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	3,667	△ 20	3,647
平成 19 年 3 月 31 日残高	20,644	6,777	4,053	△ 72	31,402

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成 18 年 3 月 31 日残高	1,532	—	△ 338	1,193	1,751	30,700
連結会計年度中の変動額						
新規連結に伴う増加高						23
役員賞与						△ 6
当期純利益						3,650
自己株式の取得						△ 20
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	△ 295	21	△ 102	△ 375	△ 159	△ 535
連結会計年度中の変動額合計	△ 295	21	△ 102	△ 375	△ 159	3,111
平成 19 年 3 月 31 日残高	1,237	21	△ 441	817	1,592	33,812

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第1四半期	前第1四半期	前期
		自平成19年4月1日 至平成19年6月30日	自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1 税金等調整前四半期（当期）純利益		380	586	6,848
2 減価償却費		231	176	725
3 退職給付引当金の増減額（△は減少）		112	63	△ 395
4 賞与引当金の増減額（△は減少）		△ 329	△ 40	420
5 受取利息及び受取配当金		△ 427	△ 455	△ 1,771
6 支払利息		548	664	2,338
7 売上債権の増減額（△は増加）		15,182	15,280	△ 3,881
8 たな卸資産の増減額（△は増加）		△ 2,538	△ 2,916	△ 4,915
9 仕入債務の増減額（△は減少）		△ 21,386	△ 15,228	15,423
10 その他		2,618	877	882
小 計		△ 5,608	△ 992	15,674
11 利息及び配当金の受取額		426	475	1,772
12 利息の支払額		△ 552	△ 627	△ 2,328
13 法人税等の支払額		△ 564	△ 604	△ 801
営業活動によるキャッシュ・フロー		△ 6,298	△ 1,749	14,317
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1 有形固定資産の取得による支出		△ 20	△ 9	△ 992
2 有形固定資産の売却による収入		32	0	242
3 投資有価証券の取得による支出		△ 208	△ 90	△ 1,585
4 投資有価証券の売却による収入		1	—	221
5 連結子会社株式の追加取得等による支出		—	△ 468	△ 1,332
6 その他		△ 57	192	489
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 252	△ 376	△ 2,956
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1 借入金の増減額（△は減少）		△ 609	△ 119	△ 8,934
2 自己株式の取得による支出		△ 2	△ 1	△ 20
3 配当金の支払額		△ 577	—	—
4 少数株主への配当金の支払額		△ 19	△ 20	△ 20
5 その他		27	9	56
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,181	△ 132	△ 8,917
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		0	△ 1	13
V 現金及び現金同等物の増減額（△は減少）		△ 7,733	△ 2,259	2,455
VI 現金及び現金同等物の期首残高		27,536	25,041	25,041
VII 新規連結子会社に係る現金及び現金同等物の増加額		369	1	1
VIII 非連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増加額		—	—	38
IX 現金及び現金同等物の期末残高		20,173	22,782	27,536

(5) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（自平成19年4月1日 至平成19年6月30日）

（単位：百万円）

	産業機器	工業機械	管材・空調	住宅・建材	建設機械	エネルギー	その他	計	消 去 又は全社	連 結
I. 売上高及び営業損益										
売上高										
(1) 外部顧客に対する売上高	17,302	25,561	14,721	17,237	6,183	10,192	8,442	99,643	—	99,643
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,834	341	1,113	682	936	3	75	5,988	(5,988)	—
計	20,137	25,903	15,835	17,920	7,120	10,196	8,518	105,632	(5,988)	99,643
営業費用	19,814	25,003	15,509	17,950	7,155	10,211	8,847	104,493	(5,375)	99,117
営業利益又は営業損失(△)	322	899	325	△ 30	△ 35	△ 15	△ 328	1,138	(612)	526

1. 前期において連結業績に占める機電部門の売上高構成比率が41%となっていることを考慮し、業績をより明瞭にするため、当第1四半期より産業機器部門と工業機械部門に区分して表示しております。
2. 流体システム部門を管材・空調部門に名称変更しております。
3. 機械ソリューション部門を建設機械部門に名称変更しております。

前第1四半期（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	機 電	流 体 システム	住宅・建材	機 械 ソリューション	エネルギー	その他	計	消 去 又は全社	連 結
I. 売上高及び営業損益									
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	45,060	14,978	16,955	5,959	10,030	8,264	101,248	—	101,248
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	740	893	760	511	4	101	3,012	(3,012)	—
計	45,800	15,872	17,716	6,470	10,034	8,366	104,261	(3,012)	101,248
営業費用	44,330	15,665	17,609	6,565	10,022	8,513	102,707	(2,355)	100,351
営業利益又は営業損失(△)	1,470	207	106	△ 95	11	△ 147	1,553	(656)	897

前期（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	機 電	流 体 システム	住宅・建材	機 械 ソリューション	エネルギー	その他	計	消 去 又は全社	連 結
I. 売上高及び営業損益									
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	192,552	66,917	90,255	39,372	45,933	37,706	472,738	—	472,738
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,664	4,097	3,379	2,113	20	472	13,747	(13,747)	—
計	196,217	71,014	93,634	41,486	45,954	38,179	486,486	(13,747)	472,738
営業費用	189,042	69,314	91,567	40,592	45,592	38,498	474,608	(11,634)	462,973
営業利益又は営業損失(△)	7,175	1,699	2,067	893	361	△ 319	11,877	(2,112)	9,765